

第 18 回例会報告 (11月11日)

【出席報告】

- ・会員数 62名 ・出席数 26名 ・欠席数 36名
 ・当日出席率 49.06% ・前々回修正出席率 100% 11回目
 <欠席会員> 青野、原(竜)、原田、檜垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯、板脇、伊藤、菅、冠、
 笠間、近藤(正)、香西、黒川、村上(裕)、野間、越智(務)、佐伯、佐々木、重松、
 白石(天)、玉井、竹田、渡邊(一)、渡邊(道)、矢野
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、村上(敬)、中川、坂本、高木、宇高、八木
 <10/28欠席補填> (10/14新居浜)村上(修)、(10/25今治北)原(竜)、板脇、門田、田中、
 (10/26今治南)檜垣(巧)、菅、笠間、川上、松木、竹田、(10/26IAC)佐々木、(11/1
 今治北)久米、光藤、越智(健)、渡辺(易)、(11/2今治南)原田、(11/8今治北)重松

会長報告・渡邊道信会員のご尊父様 渡邊虎男様をご逝去された。謹んでお悔やみ申し上げます。

職場訪問例会

光藤廣司職業奉仕委員長 本日は今治明德短期大学での職場訪問例会です。食物栄養専攻の実習として心のこもった料理を頂いた後、学生さんに卓話をして頂きます。

四国歩き遍路実習 地域文化論講座の実習として、5月に車イスを押して今治周辺を2日間、9月に高知県を5日かけて150km歩いた。車イスを押すのが思ったより辛かった。

また、地域の方の接待と激励に感激したという意見が多かった。先達をしてリーダーシップを学んだ人、捻挫に負けず5日間歩き通した人、歩行後、清新な気持ちを感じた人、歩いた後の食事が言いようもなくおいしかった人など、貴重な実体験であったとのこと。

中国留学生卓話 日本と中国の食習慣の違いを比較文化論として説明してくれました。候勇さん 中国では次の事が日本と異なる。乾杯を何回もする。「頂きます」を言わない。誰が最初に食べ始めるかが重要。親しい人には食べ物を取ってあげる。皿の食べ物を全部食べると不足と思われる。手に酒のグラスは持たない。冷えてないビールを飲む。食べられないものは前に出す。食事をしながらよく話す。割り勘はせず誘った人が払う。後日会ったら食事の話はしない。また誘ってくれという意味になる。

千真真さん 中国人は辛いものが好きだが、日本食は薄味であっさりしている。中国内でも、北は小麦で作る餃子、饅頭を主食とし、南は米を主食とする。中国では過年(親しい人が集まって年末年始を祝う)をする。中国の餃子は水餃子、蒸餃子だが、日本の餃子は焼餃子が多い。石愛華さん 日本の印象を話してくれました。日本はアジアで最も裕福な国という印象どおりであった。日本では老人、障害者の福祉が発達しており、感動した。夏に病院に入院したとき、先生、看護婦さんがやさしくうれしかった。最後に今治の皆さんが優しくてうれしいとのこと。



- <ゲスト> 今治明德短期大学 講師 濱田亮輔先生
 生活科学科食物栄養専攻 渡邊晶晴さん
 生活科学科生活福祉専攻 長尾範男さん、阿部司郎さん、武田昌司さん、
 浜岡顕悟さん、上田怜史さん、幼児教育学科 藤川明子さん、村上歩美さん
 候勇さん、千真真さん、石愛華さん

次回例会 (11月18日)

【会員卓話】 青木 収氏 「リスク対策は万全ですか？」

<夫人誕生日> 真部 淳氏 (11/21)

<入会記念日> 中川 嘉明氏 (11/22) 越智 務氏 (11/24)

[献立 ; 今治国際ホテル]